

# 質問通告書

次の件について質問の通告をいたします。

令和7年10月29日

質問者氏名 石原幸雄

牛久市議会議長 殿

質問形式	一括方式
(該当する方式に○を記入してください)	<input checked="" type="radio"/> 一問一答方式

質問事項	要旨
1.「ゴミ屋敷への対処」について	ゴミ屋敷への対処要請については、不良な生活環境を解消するとの福祉的なアプローチによる関連条例を制定している先進事例がある。故に本市においても条例制定を検討すべきと考えるがどうか？
2.「道徳教育の更なる充実」について	中教審の答申で 2030 年度から学習指導要領が改訂され、学校の裁量により授業時間数の増減が可能となることから、この機会に週 1 回の道徳の時間を 2 回に増やすべきと考えるがどうか？
3.「公共移送サービス」について	<p>❶うしタクは龍ヶ崎市の総合病院への送迎が可能であるが、阿見町の総合病院への送迎は不可能であるので、利用者に不満がある。故にその不満の解消に努めるべきと考えるがどうか？</p> <p>❷ライドシェアの利用登録にはスマホ等のデジタル機器を使用する必要があるが、スマホ等の使用に不慣れな高齢者は登録を躊躇う傾向がある。故に登録者数の増加に向けて、説明会の開催をすべきと考えるがどうか？</p>
4.「旧奥野小校舎跡地の利活用」について	<p>❶利活用策の一環として、当該地の一部に地域住民の声が多い農産物の直売所等の設置をすべきと考えるがどうか？</p> <p>❷当該地に何等かの集客施設が設置された場合、当該地の直近を通過する龍ヶ崎阿見線バイパスを往来する車両を当該施設へ引き込む為の進入路を整備すべきと考えるがどうか？</p>

※ この内容は具体的に記載してください。

# 質問通告書

次の件について質問の通告をいたします。

令和7年11月4日

質問者氏名 柳井哲也

牛久市議会議長 殿

質問形式	一括方式
(該当する方式に○を記入してください)	<input checked="" type="radio"/> 一問一答方式

質問事項	要旨
1. 市制施行40周年記念行事について	<p>①40周年を振り返って発展の連續だったと思うが、特に貢献したものは、どのようなものか。</p> <p>②どのようなイベントを考えているのか。</p> <p>(1)功労者や文化人の顕彰(講演会や展示会開催)</p> <p>(2)郵便局との共催で牛久大仏やかつばの記念切手発売</p> <p>(3)記念誌の発行(建築物、芸術文化スポーツ、姉妹都市交流、偉人)</p>
2. 不登校生の増加対策	<p>①牛久市の現状と今後の予測</p> <p>②理由と要因</p> <p>③専門家による支援の実情</p> <p>④居場所の提供</p> <p>(1)きぼうの広場</p> <p>(2)フリースクール(個人・NPO法人)入会金、学費、出席扱い</p>

※ この内容は具体的に記載してください。

# 質問通告書

次の件について質問の通告をいたします。

令和 7年11月 4日

質問者氏名 塚原正彦

牛久市議会議長 殿

質問形式	<input checked="" type="radio"/> 一括方式
(該当する方式に○を記入してください)	一問一答方式

質問事項	要旨
新しい富をつくる公民連携の制度設計を提案する人と事業者を育み、戦略的に公共施設の建設、社会サービスを創設、運営するための仕組み	富の考えが変わり、公共サービスを自治体が税金で提供する従来のやり方から企業、NPOなどが学び合い、プロジェクトをつくり、地域社会に富を循環させる動きが各地で起き、成果をあげている。  横浜市には、民間事業者が公民連携に関する相談・提案をする窓口として「共創フロント」を開設されている。ここでは、市民、民間からの新しい提案を話し合い、課題解決のためのプロジェクトを組成する仕組みが用意され、官民が知恵と資金を分担するなどのプロジェクト開発の支援が行われる。
	小松市は、市制 90 周年の節目となる 2030 年を目標に「未来図書館」を創設するプロジェクトをすすめている。市民、ティーンズ世代、民間事業者との対話をとおし、共創をキーワードに、公と民が連携して複合施設を建設、運営するスキームが組み立てられ、これまでのハコモノ行政、公が主導して事業者に渡すサービスとは一線を画し、開館に向けて、公と民と共に協力し、資金の調達を行い、多彩な事業を開発するための活動がスタートしている。  これらの取り組みは、地域住民や NPO、大学、民間研究機関等と自治体が連携して、新しい公共サービスを策定し、その担い

	<p>手にもなってもらい、それぞれが学びあい、成長する持続的な事業開発と運営スタイルで、自治体経営の未来モデルである。</p> <p>先進事例を参考に、これまで牛久市が取り組んできた官と民の仕事を区分けし、官が主導し、民間に業務を渡す事業スタイルを抜本的に見直し、公民連携、共創という視点にたって制度設計に着手することを提案するが、考えを伺う。</p>
--	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

※ この内容は具体的に記載してください。

## 質問通告書

次の件について質問の通告をいたします。

令和7年11月7日

質問者氏名 鈴木 勝利

牛久市議会議長 殿

質問形式		一括方式
(該当する方式に○を記入してください)	○	一問一答方式

質問事項	要旨
1. 定住促進のための居住支援について	1 (1) 「東端穴土地区画整理事業」宅地開発において ① 本市の宅地需要と当該事業計画人口1,000人の根拠 ② 計画人口達成のための本市の取り組み ③ 定住促進住宅の整備 ④ 新たな宅地開発事業計画 (2) 空き家・空き地の活用において ① 「空家・空地バンク」の登録件数、売却・賃貸件数 ② 登録物件の条件と老朽や損害の程度 ③ 売却・賃貸数の多い地域とその特徴 ④ 登録の際の国や県・市の補助金等の支援制度 ⑤ 本市の補助金等制度の導入
2. 教師による児童生徒への性犯罪・性暴力対策について	2 (1) 本市における性犯罪・性暴力の事案の有無 (2) 事案の確認方法 (3) 学校での把握方法 (4) 学校における未然防止のための対策 (5) 教育委員会による対策 (6) 児童生徒自らの対応 (7) 性犯罪・性暴力対策としての防犯カメラの設置

※ この内容は具体的に記載してください。

# 質問通告書

次の件について質問の通告をいたします。

令和7年11月10日

質問者氏名 磯山 和男

牛久市議会議長 殿

質問形式	一括方式
(該当する方式に○を記入してください)	<input checked="" type="radio"/> 一問一答方式

質問事項	要旨
1. 要配慮者の災害時の避難	(1)福祉避難所の備え (2)福祉避難所の運営の仕方及び訓練はどの様に考え行われているのか (3)福祉避難所の運営に当たり専門家(防災士や福祉ボランティア)の協力を得るのか (4)要配慮者の避難行動能力の向上のために行っていることは (5)奥野・三日月生涯学習センターは近隣の行政区の第一次避難場所ともなっているが問題はないのか (6)いくつかの高齢者福祉施設では災害時に受け入れの考えがあるとのことだが協力を得る考えは
2. 旧奥野小学校について	(1)旧奥野小学校の利活用について現在どの様に進んでいるのか (2)おくの義務教育学校の工事完了後の北校舎及び校庭の管理はどの様になるのか

※ この内容は具体的に記載してください。

# 質問通告書

次の件について質問の通告をいたします。

令和7年11月14日

質問者氏名 池辺 己実夫

牛久市議会議長 殿

質問形式	一括方式
(該当する方式に○を記入してください)	<input checked="" type="radio"/> 一問一答方式

質問事項	要旨
1. 牛久シャトー再生計画について	(1)指定管理者制度を導入する目的 (2)指定管理料の算定方法 (3)ワイン醸造について (4)事業再生に取り組む体制について
2. 牛久都市開発(株)への運営資金貸付要項の見直し等について	(1)償還計画見直しの理由と、これまでの経緯 (2)今後の計画通りの償還に向けた対応
3. グリーンファーム(株)の事業整理等について	(1)これまでの経営状況と経営悪化の原因 (2)農地の整理について (3)エネルギー部門の見通し (4)会社全体の方向性について

※ この内容は具体的に記載してください。

## 質問通告書

次の件について質問の通告をいたします。

令和7年11月14日

質問者氏名 藤田 尚美

牛久市議会議長 殿

質問形式		一括方式
(該当する方式に○を記入してください)	<input checked="" type="radio"/>	一問一答方式

質問事項	要旨
1.親子特区うしくについて	<ul style="list-style-type: none"><li>・親子特区うしくブランドメッセージを発信していくことと至った経緯</li><li>・親子が共に育ちあえるまちをめざしていくにあたってどのような施策を考え、推進していくのか</li><li>・11月1日より親子のため課が設置され、課としての業務内容を伺う</li><li>・周知について</li></ul>
2.外国人児童生徒への対応	<ul style="list-style-type: none"><li>・市内小中学校における外国籍児童生徒の在籍状況を伺う</li><li>・日本語指導が必要な子どもへの支援の取り組みと課題</li><li>・外国籍児童生徒の支援として現在、どのような支援をしているのか</li><li>・訪問型家庭教育支援チームは、どのようにかかわっているのか</li><li>・家庭環境に配慮した支援はどのように考えているのか</li></ul>

3.子どもへの暴力防止・早期発見とC A P プログラム導入について

- ・児童虐待の現状認識を伺う
- ・どのように対策をとっているのか
- ・教育現場との連携体制
- ・教育的プログラムの導入の考え方

※この内容は具体的に記載してください。

# 質問通告書

次の件について質問の通告をいたします。

令和 7年11月 14 日

質問者氏名 山本 伸子

牛久市議会議長 殿

質問形式	一括方式
(該当する方式に○を記入してください)	<input checked="" type="radio"/> 一問一答方式

質問事項	要旨
1. 共生社会～障がいのある人が安心して地域で生活するためには	(1)国の基本指針の見直し及び牛久市障がい者プラン(令和 6 年度～8 年度)について伺う。  (2)障がい者グループホームの現状と課題について伺う。  (3)地域に開かれたグループホームとなるための行政の役割について伺う。 基幹相談支援センター・地域連携推進会議・ 地域生活支援拠点
2. 共生社会～地域の外国人が暮らしやすい環境とは	(1)外国人への日本語教育の現状と課題について伺う。 ○外国籍小中学生への日本語教育 ○外国人への日本語教育  (2)外国人及び市民への相談体制と支援体制について伺う。 ○外国籍小中学生への支援 ○外国人への支援 ○地域で暮らす市民への支援

※ この内容は具体的に記載してください。

# 質問通告書

次の件について質問の通告をいたします。

令和7年11月14日

質問者氏名

甲斐 徳之助

牛久市議会議長 小松崎 伸 殿

質問形式	一括方式
(該当する方式に○を記入してください)	<input checked="" type="radio"/> 一問一答方式

質問事項	要旨
1. 入札内容について	1.事業者はどのように選定しているか 一般競争入札・指名入札の事業者の条件は  2.予定価格の設定はどのようにしているのか  3.発注に関し同等品以上でなぜ入札をしないのか 落札事業者がメーカー価格を下回り落札している実態があるがなぜか。また、その理由を把握しているか。  4.今後どのように対応していくのか
2. 物価高騰対策について	1.様々な物価上昇に対し、多くの市民の声が寄せられるが、本市としてはどのような対策を講じていくのか問う

※ この内容は具体的に記載してください。

# 質問通告書

次の件について質問の通告をいたします。

令和7年11月14日

質問者氏名 黒木 のぶ子

牛久市議会議長 殿

質問形式	一括方式
(該当する方式に○を記入してください)	<input checked="" type="radio"/> 一問一答方式

質問事項	要旨
(1)牛久消防署の建替えについて ・仮設消防庁舎について	(1)①令和6年6月から令和7年5月まで約1年間の用地選定の具体的な動きは。 ②市の用地3か所と民地7か所を候補地として検討しているが、どこも市街地に近いこともあり適切ではなかった。市街化区域に近接した市街化調整区域での検討は考えられなかったのか。 ③仮設庁舎に係る経費は起債ができないとのことであった。公共施設等総合管理基金などの基金の活用はできるのか。想定される補助金や交付金はあるのか。 ④仮設消防庁舎への引っ越し、さらに新庁舎への引っ越しと2度にわたる引っ越しに係る消防署員の負担や経費については。 ⑤市民の命・財産を守るため昼夜活動している署員の仮設庁舎においての体制整備は。

# 質問通告書

次の件について質問の通告をいたします。

令和7年11月17日

質問者氏名 高嶋 基樹

牛久市議会議長 殿

質問形式	一括方式
(該当する方式に○を記入してください)	<input checked="" type="radio"/> 一問一答方式

質問事項	要旨
1. 小学校の給食費無償化について	市長公約「8つのゼロ」の1つでもあるこのテーマ 国においては2月に自民公明維新の3党が、小学校の 給食費を26年度から開始し、中学校にも速やかに拡 大することで合意しているが、その後の検討状況を市 において把握している範囲で伺いたい。 (1)国における議論の状況について (2)市における影響と今後の対応 現在検討されている内容で進められた場合、どの ような影響があり、市はどのように対応しようとして いるのか？
2. 親子特区！うしくについて	1)新設された親子のため課について、本年4月に設置 されたこども未来応援センターとの違いを改めて伺 たい。 (2)先日親子特区の取組としてワインボトルプレゼント の企画が発表されたが、事業の狙いや具体的な事業内 容について伺う。 (3)今後の方針について 今後親子特区をどのように進めていくのか？考えを伺 う。
3. 音響設備のアップデートについて	音響設備は催事や災害時だけでなく会議や説明会、タ ウンミーティングなど、大勢に対し言葉をしっかりと伝 える重要な役割を担う。設備の現状と発注方法につ いて伺う。 (1)5年経過の機材の分布と状況について 

※ この内容は具体的に記載してください。

# 質問通告書

次の件について質問の通告をいたします。

令和7年11月17日

質問者氏名 水梨 伸晃

牛久市議会議長 殿

質問形式	一括方式
(該当する方式に○を記入してください)	<input checked="" type="radio"/> 一問一答方式

質問事項	要旨
1. 登下校の安全確保について	<p>① 本市における登下校の安全対策の現状をどのように評価しているか</p> <p>② 教育コールセンターにおける登下校の相談件数をどのように捉え、未顕在化した課題をどのように把握しているか伺う</p> <p>③ PTA や子ども会・地域の高齢化等による見守り体制の弱体化についての現状認識と課題は</p> <p>④ 他市の制度を参考に、市主導で安全指導員等を配置する制度創設を検討すべきではないか</p> <p>⑤ ICT との組合せによる安全確保策について検討状況を伺う</p>
2. ICT／STEAM 教育の推進について	<p>① 学校現場における ICT 端末の活用状況を伺う</p> <p>② 家庭での ICT 環境の実態把握を行っているか</p> <p>③ 就学援助を支給されている世帯以外への通信費補助拡大を検討すべきではないか</p> <p>④ 保護者向け ICT 教育(リテラシー向上)の取り組みを行わないか</p> <p>⑤ 学校 ICT 支援員の現状と今後の増員見込みについて</p> <p>⑥ STEAM 教育について、本市としての位置づけ・推進方針は</p>

※ この内容は具体的に記載してください。

# 質問通告書

次の件について質問の通告をいたします。

令和7年11月17日

質問者氏名 伊藤裕一

牛久市議会議長 殿

質問形式	一括方式
(該当する方式に○を記入してください)	<input checked="" type="radio"/> 一問一答方式

質問事項	要旨
1. 5歳児健診について	<ul style="list-style-type: none"><li>① 実施に向け人材確保が課題であると考えるが、医師会・医療機関等への要請を進める考えは</li><li>② 二段階方式、事前の子どもの情報入手等による効率的な実施</li><li>③ フォローアップ体制</li></ul>
2. 農政について	<ul style="list-style-type: none"><li>① ドローンの活用、コメの直播栽培・再生二期作等の新しい農業の普及促進をはかっては</li><li>② うしくグリーンファーム(株)の農業部門からの撤退予定に伴う影響</li></ul>
3. 公務員の地域手当における地域区分見直しについて	<ul style="list-style-type: none"><li>① 公務員の地域手当が都道府県単位となる、「大大きり化」に伴う本市職員給与への影響</li><li>② 人材確保策</li><li>③ 介護、保育などの他分野への影響</li></ul>

# 質問通告書

次の件について質問の通告をいたします。

令和 7年11月17日

質問者氏名 伊藤 知子

牛久市議会議長 殿

質問形式	一括方式
(該当する方式に○を記入してください)	○ 一問一答方式

質問事項	要旨
1.「プレコンセプションケア」の推進について	(1)「プレコンセプションケア」への本市の基本的な考え方について (2)本市の「プレコンセプションケア」を意識した取り組み、現状は (3)若年層への普及啓発や学習機会の創出について (4)相談体制・検診の強化について (5)「プレコンセプションケア」の情報発信について
2. 単身高齢者が安心して暮らせる地域づくりについて	(1)市内における65歳以上の単身世帯数 (2)本市の見守り支援や安否確認の取り組み状況は (3)これまでの見守り体制の課題点は (4)企業や団体との協働による見守りの仕組み (5)誰も孤立することのない地域づくりについて

※ この内容は具体的に記載してください。

## 質問通告書

次の件について質問の通告をいたします。

令和7年11月17日

質問者氏名 須藤京子

牛久市議会議長 小松崎伸 殿

質問形式 (該当する方式に○を記入してください)	<input type="checkbox"/>	一括方式
	<input checked="" type="checkbox"/>	一問一答方式

質問事項	要旨
1.多死社会の到来を前に基礎自治体が果たすべき役割と縦割りを超えた取り組みについて	<p>1.</p> <p>(1) 従来の高齢福祉の延長では解決できない終活支援の現状と課題 ①牛久市の実態 ・死者数の増加と最期を迎えた場所の推移 ②既存の制度による支援の現状と課題 ・地域ケアシステムの現状と課題 ・身寄りのいない高齢者への日常生活支援と入院・看取りの現状</p> <p>(2) 県との連携による医療体制の整備及びDX化の推進と地域医療・多職種との連携強化 ・第8次茨城県保健医療計画における地域医療構想に基づいた市の医療体制の維持・確保及びクリニックのDX化推進の影響 ・地域包括ケアシステムの確立と在宅医療介護連携の強化 ・在宅看取り実施医療機関等の推進</p> <p>(3) 人生の終わりを納得した形で迎えられる社会づくり ・「人生会議」(ACP:アドバンス・ケア・プランニング)の推進 ・横須賀市「エンディングプラン・サポート事業」「わたしの終活登録事業」の取り組み</p>

※この内容は具体的に記載してください。

# 質問通告書

次の件について質問の通告をいたします。

令和 7 年 11 月 18 日

質問者氏名 加藤政之

牛久市議会議長 小松崎伸 殿

質問形式	一括方式
(該当する方式に○を記入してください)	<input type="radio"/>

質問事項	要旨
1. 通学路の危険箇所、登下校の見守り(立哨当番)について	<ol style="list-style-type: none"><li>危険箇所の現状把握と対策について伺う</li><li>通学路における自動車などの速度超過を抑える対策について伺う</li><li>児童生徒の登下校時の見守り(立哨当番)について伺う</li></ol>

※ この内容は具体的に記載してください。

# 質問通告書

次の件について質問の通告をいたします

令和7年11月11日

質問者氏名 杉森 弘之 印

牛久市議会議長 殿

質問形式		一括方式
	○	一問一答方式

質問事項	要旨
1、多文化共生と外国人材の確保・支援について	<p>(1) 牛久市在住の外国人について 牛久市人口と外国人数の推移 30年前・15年前・現在、国籍、年齢構成、</p> <p>(2) 東日本入国管理センターの役割、現状、市との関係</p> <p>(3) 茨城県外国人材適正雇用推進宣言制度 申出者数、企業・個人の傾向、目的</p> <p>(4) 茨城県外国人受入優良企業等認定制度 ・市内企業の申請・認定数 ・認定診断ツール 2つのステップ 30問の中から 8点について 市と企業・外国人労働者の係わりの現状と今後の考え方 ①労働法令の遵守 ②対外情報発信 ③異文化理解促進 ④宗教的配慮 ⑤保育・教育、医療等の情報提供や手続き等の支援 ⑥住居探しのサポート ⑦行政等による外国人相談窓口等の生活支援に係る情報提供 ゴミ出しのルールや災害時対応等の定期的な確認・説明 ⑧外国人労働者が地域社会での行事や活動に参加する機会 ・先進企業認定基準 外国人の役員・管理職採用、市内の状況</p> <p>(5) 外国人の職員採用と職務制限 (韓国籍の東京都職員の管理職選考受験差別に対する 1996 地裁、1997 高裁、2005 最高裁判決)</p> <p>(6) 多文化共生推進条例の検討状況 宮城県、滋賀県湖南市、古河市 (誰一人取り残さない包摂社会の実現)</p> <p>(7) 外国人材の確保・支援に関する条例の検討状況 奈良県、島根県飯南町、また愛知県国家戦略特区は創業人材の受け入れに係る出入国管理及び難民認定法の特例を始め 2つの特例措置等を区域計画に追加・変更 (外国人起業家の受け入れを推進)</p>

# 質問通告書

次の件について質問の通告をいたします。

令和 7年11月18日

質問者氏名 出澤 大

牛久市議会議長 殿

質問形式	一括方式
(該当する方式に○を記入してください)	<input checked="" type="radio"/> 一問一答方式

質問事項	要旨
1. 令和 6 年度決算に係る各事業の更なる確認と今後について	<ul style="list-style-type: none"><li>①デマンド型公共サービスを実施するについて</li><li>②牛久シャトーを利活用するについて</li><li>③バイオマスタウン構想を運用するについて</li><li>④ハートフルクーポン券事業を支援するについて</li><li>⑤企業を誘致し進出希望企業を審査するについて</li><li>⑥財政調整基金について</li></ul>

※ この内容は具体的に記載してください。

# 質問通告書

2025年11月18日

牛久市議会議長 小松崎 伸様

質問者氏名 大森和夫

次の件について質問の通告をいたします。

質問形式	1. 一括方式 ② 一問一答方式
------	---------------------

質問事項	要旨
1 若者支援策について	(1)若者就労支援 (2)婚活支援 お見合いパーティ, 結婚相談所 (3)若者・新婚家庭家賃補助 (4)無痛分娩費用補助
2 エコライフ支援策について	(1)ソーラーパネル・蓄電池普及 支援策  (2)雨水タンク・ゴミ処理器の現況 支援策
3 エコカー普及について	(1)公用車の現況と環境配慮型の状況  (2)公用自転車・オートバイ  (3)公用車契約リースの現況  (4)市民の車買換え補助

※ この内容は具体的に記載してください。

# 質問通告書

次の件について質問の通告をいたします。

令和7年11月18日

質問者氏名 遠藤 憲子

牛久市議会議長 小松崎 伸 殿

質問形式		一括方式
(該当する方に○を記入してください)	○	一問一答方式

質問事項	要旨
1. 市民サービス充実にむけて	1) 市民団体等が市バス利用時に燃料代の負担がいわれているがどのような経緯での実施か。今後は。 2) 住井すゑ文学館の開館時間変更への経緯と今後の考えは。
2. 身寄りない高齢者支援について	1) 高齢社会では一人暮らしだけでなく、身寄りのない高齢者が今後も増えていくことが予想される。現在の制度では対応できないことも予想されるが、市の考えは。
3. 牛久シャトーに対する市の方向性について	1) 指定管理者制度の導入について、市から指定管理者に管理運営を委託。施設維持管理と植栽管理は市が費用負担とあるが想定する負担額と今後は。 2) 牛久シャトー（株）から民間他者（事業者）へ一部を業務委託する経緯は。 *業務委託とは、範囲は業務の性質などを勘案し決定。例えば、一部の来客サービス部門の業務 3) 経営改善の方向性について、市の考えは。

この内容は具体的に記載してください。